



世界に希望を生み出そう

「まず一歩、 そして挑戦と継続」

週報

国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ
東京武蔵国分寺ロータリークラブ

第1288回 例会報告

式次第

1. 開会点鐘	佐藤 喜義 会長
2. 国歌・ロータリーソング	
3. 誕生会	親睦活動委員会
4. 表彰	佐藤 喜義 会長
5. 会長の挨拶	佐藤 喜義 会長
6. 委嘱状伝達	佐藤 喜義 会長
7. 幹事報告	輿水 香 幹事
8. 委員会報告	
9. クラブ協議会	
10. 閉会点鐘	佐藤 喜義 会長

と思います。よくこの事は、ロータリアンの高潔性と言われていると思います。

次に、“みんなに公平か？”と言っています。所謂ロータリーの平等性と言われる事ですね。ここで言っている公平と言う事は、数量的な事よりむしろその他の要素の重要性を感じます。例えば、性別、年齢、国籍、社会的立場、等で差別してはならないと思います。ここで気を付けなければならない事は、平等と同等とは意味が違うと言う事です。我々は、平等であって同等ではないと言う事です。

次に、“行為と友情を深めるか”ですが、ロータリーの行為は色々ありますが、その代表は奉仕活動となりますね。どんなに小さな事でも自分の意志で行動する事です。ここで、私論になりますが、次の言葉の 友情を深めるか と言う所は、活動した結果、生まれてくる信頼関係から友情へと変わっていくのが自然の流れだと思います。ロータリーはまず親睦からという人も結構おりますが・・・

最後に、“みんなの為になるかどうか？” ですが、ロータリーは奉仕団体です。従って色々な活動は、最終的には奉仕活動に繋がる必要があります。注意しなければならない事は、奉仕の押し売りにならない事です。大事な事は、奉仕活動の結果を見極めることです。みんなの為にはたしてなったかどうかの確認が大事と言っています。みんなとは、関わった全ての人たちの事です。

ということで、一年間宜しくお願いします。

司会：

白木 毅生 SAA委員



【会長の時間】

佐藤 喜義 会長
「四つのテストについて」

本日は、会長になって最初の会長の時間ですのでロータリーらしく、四つのテストについて考えたいと思います。この言葉は、入会以来、定期的に語られる言葉です。私も言葉は知っていても、その意味する事はあまり考えてい

ませんでした。最近になってやっと向きあう様になりました。本来、勉強嫌いの私にとって、このテストと言う言葉は非常に抵抗のある言葉です。しかし、ロータリアンにとっては、この言葉は基本的な考え方を含んでいると気付きました。この機会に改めて正面から向き合ってみようと思います。

まず、“真実かどうか”と言う言葉から始まっています。入会后暫くして、ロータリーは I Serve であると知りました。最近になりその真意がやっと私なりに理解するようになりました。ロータリーはまず一個人の行動が基本になっていると言う事だと思います。この言葉は、あなたはロータリアンとしてふさわしい人間ですか？と自分自身に問われている

【誕生会】

田竝 清幸 親睦活動委員長



7月1日	重光 卓彌	会員
7月6日	内藤 智明	会員
7月8日	保坂 光彦	会員
7月14日	小川 義幸	会員
7月25日	櫻井 健生	会員



【表彰】



米山功労者
第2回マルチプル

浅川 直行 会員

【委嘱状伝達】



- ★ 鍋木 孝和 会員
地区R財団奨学・学友・VTT委員長
- ★ 村谷 晃司 会員
地区R財団資金管理副委員長
- ★ 矢野 幸一 会員
地区R財団ポリオプラス委員

【幹事報告】



輿水 香 幹事
「他クラブと交流する時の為に名刺作成を推奨いたします。」

6月26日（月） 第1287回例会
6月27日（火） 第21世紀歴代
グループ幹事会
7月3日（月） 第一回理事会

【委員会報告】



【出席状況報告】

出席委員会
小美野和典 委員長

会員数	45名	免除	2名
有効会員数	43名		
出席者	37名	メイクアップ済	0名
出席者累計	37名	出席率 86%	
		前々回の修正	なし

【ニコニコ発表】



親睦活動委員会
田竝 清幸 委員

○佐藤会長・輿水幹事

本日より、ついに新しい1年が始まります。楽しい1年になるよう共に歩んでいきましょう。至らないことも多々

あると思いますが、精一杯努めますので、1年間よろしくお願いいいたします。鍋木管理 運営委員長、白木SAA委員長、本日の発表をよろしくお願いいいたします。

○金澤 昇会員

佐藤会長、輿水幹事、1年間よろしくお願いいいたします。

○縄 康雄会員

佐藤会長、輿水幹事、役員の皆様の1年間の無事を祈り、ニコニコします。私に変わらぬ手助けを今年もよろしくお願いいいたします。

○小川 義幸会員

佐藤新会長、輿水新幹事の門出を祝してニコニコします。頑張ってください。

○尾崎 幸信会員

佐藤会長、輿水幹事、年度スタートを祝してニコニコいたします。1年間よろしくお願いいいたします。

○鈴木 義明会員

新年度に向かい、佐藤会長、輿水幹事ががんばってください。

○廣瀬 可世子会員

佐藤会長、輿水幹事、1年間よろしくお願いいいたします。

○田畑 哲朗会員

佐藤会長、輿水幹事、一年頑張ってください。応援します。

○井口 敏之会員

佐藤会長、輿水幹事の門出を祝うとともに、楽しい1年になることを祈ります。

○赤木 建治会員

佐藤会長、輿水幹事、第32周年ご苦労様です。1年間楽しい思い出を残してください。

○小林 康久会員

佐藤会長、輿水幹事の素晴らしい船出を祝してニコニコします。

○浅川 直行会員

2023-24年、佐藤会長、輿水幹事年度がいよいよスタートしましたね。良い年度になりますようお祈りいたします。

○鍋木 孝和会員

佐藤会長、輿水幹事、新年度が始まりましたのでよろしくお願いいいたします。

○角田 桂司会員

佐藤輿水年度の門出を祝してニコニコします。1年間よろしくお願いいいたします。

○村谷 晃司会員

本年度もよろしくお願いいいたします。

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長：佐藤 喜義 幹事：輿水 香

公共イメージ・会報委員会 委員長：櫻井 健生 副委員長：藤原 英作

委員：浅川 直行 委員：田中 孝和 委員：三枝 幸夫

例会会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F

○田竝 清幸会員

今年度もよろしくお願いいたします。

○小美野 和典会員

新年度の始まりにニコニコします。佐藤会長、輿水幹事よろしくおしいたします。

○白木 毅生会員

今年1年間よろしくお願いいたします。

○鎌水 美生会員

新年度1年間よろしくお願いいたします。

【クラブ協議会】

司会：輿水 香 幹事

「会長・委員長、一年間の方針」



佐藤 喜義 会長

「年間基本方針の説明」

本年度の事業計画の内容を説明します。

本年度のRI会長テーマは「世界に希望を生み出そう」です。RI会長の言葉の詳しい内容は事業計画書を

よく読んで頂きたいと思いますが、私とその文章から感じた事を話します。

先ず初めにRI会長は、継続という言葉から始めています。我々の仕事には継続が重要です。継続とは、以前のリーダーたちのよいアイデアを前進させることと言っています。継続の具体的な内容とは、ローターアクト、女兒のエンパワメント、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）、そして最も重要なテーマ、ポリオ根絶です。

次に、ロータリー行動計画について語っています。その為の次の様なビジョン声明を暗記して欲しいと言っています。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生む為に、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」。そして、現在の世界情勢、ウクライナを始めとする紛争状態に対して、惜しみない支援を通じて、平和を求めています。「平和とは、希望が根づく為の土壌です」とも言っています。以上の前提から導き出された言葉が、「世界に希望を生み出そう」と言うテーマです。

最後にこの様に締めています。

私たちの計画は、世界に平和をもたらす、紛争の影響を受けた人々を癒す事、そして、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いと地域社会を支え、助けを求める事に対する社会的な偏見をなくすことです。そして、変化についても最後に語っています。ロータリーは変化に対して前向きになり、世界と自分の中に平和をもたらす事に力を注げば、平和で希望のある世界が築く手助けが出来るとも言っています。

次に、このRI会長のテーマを受けて、宮崎ガバナーは、「行動しなけりゃ意味ないね！！」を地区スローガンとしました。この内容については、ガバナー公式訪問の中で詳しく語られると思います。

続いて、本年度クラブ・テーマ「まず一歩、そして挑戦と継続」に付いてですが、RI会長、地区ガバナーの方針に沿ってこのテーマを選びました。「・・・挨拶文の一部」

続いて基本方針に付いてですが、ロータリーの基本を見直し、ロータリアン個人の強化を目指す事が必要と考えます。その為の基本方針の中で、月の第一例会を利用して、会員同士の理解を深める時間を設けたいと思います。

次に、あらゆるロータリー活動への参加を促します。活動を通じて、ロータリーを理解しその意義を考える機会と考えています。

本年度の奉仕活動としては、まず養護施設卒業生生活支援；単立ちプロジェクトがあります。この事業は継続事業です。

次に例年通り、少年野球大会の開催、冒険遊び場の会への継続支援、消防少年団の育成金がクラブの継続事業として行います。

ロータリー財団を使った事業として、空家プロジェクトへの支援があります。国分寺市では不登校、引きこもり等の子供たちを、色々な団体が引き受けていますが、場所は、市の公民館等の施設を利用しています。そこで、市内の空き家を提供してもらい、そこを引き受け場所としましたが、教育に必要な機器はありません。その機材を財団基金を利用して行う今年度だけのプロジェクトです。

最後に、3年がかりで進めていた七重の塔が12月にいよいよ完成する予定です。

会員増強は5名を目標にしていますので、皆さんの協力をお願いします。

ロータリー財団、米山記念奨学、社協に関しては例年通りです。各委員会に関しては、これから随時発表があると思います。

最後に、予算に関しては、基本的に例年通りとなります。会員数は45名で成っています。

年間行事は、最後の方の年間行事予定表を参照して下さい。これは予定ですので、場合によっては変更の可能性もあります。

以上が基本方針の発表となります。



鎌木 孝和

クラブ運営管理委員長



白木 毅生 会場監督委員長



閉会点鐘 佐藤 喜義 会長

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長：佐藤 喜義 幹事：輿水 香

公共イメージ・会報委員会 委員長：櫻井 健生 副委員長：藤原 英作

委員：浅川 直行 委員：田中 孝和 委員：三枝 幸夫

例会会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店 3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル 9F